

高崎芸術劇場



高崎サウンド

訪れるすべての人に最高のひと時を

高崎市は群馬交響楽団の発祥の地です。高崎音楽祭や、マーチングフェスティバルなど、「音楽のある街」というブランドが築き上げられています。そのブランド力をさらに充実させるための新たな仕掛けとして、高崎芸術劇場が誕生しました。

大劇場、スタジオシアター、音楽ホールそれぞれの講演目的に合わせたイスを実現しました。

中でも大劇場のイスは、長時間の着座による疲労を軽減する為に、肘付の形状に特徴があります。両側のお客様に肘付をご利用いただけるよう山型にし、身体に近づくにつれて肘付の幅が細くなっています。なめらかな肘付の形状は、自然とイスの背に肘が収まる構造となっており居心地の良い空間の演出に一役買っています。



▷ 大劇場の肘付

高崎芸術劇場

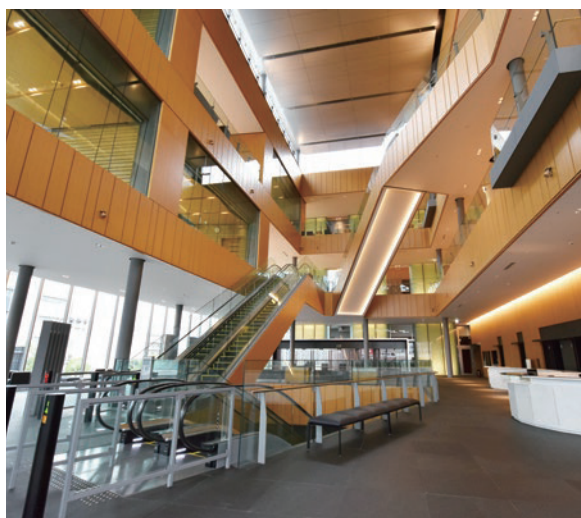
所在地：群馬県高崎市内

区分

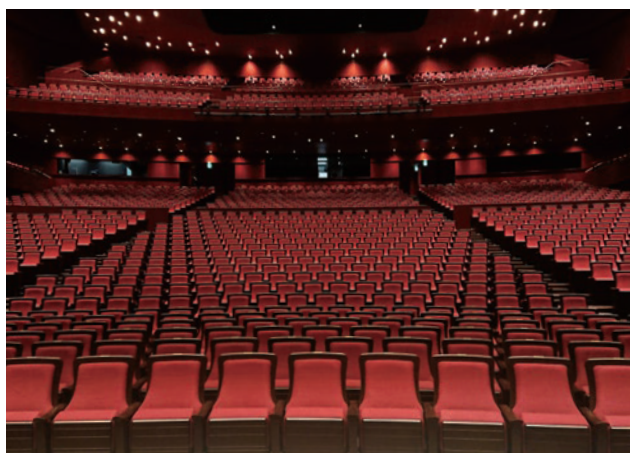
大劇場、スタジオシアター、音楽ホール

納入

イス（劇場イス、移動観覧席）



エントランスホール



大劇場 2030 席

幅広い演出に対応できる舞台機構を備えた高機能な多目的ホールとなっています。赤を基調としたイスは、前後で座席をずらし観覧しやすいようにした他、動線、スロープ、階段など利用者に配慮したイスを納めました。



スタジオシアター 1000 席

移動観覧席により、ロックコンサートから演劇、能、舞踊など幅広い公演に対応できるようなフレキシブルな空間になっています。多様な公演にも対応ができるよう黒を基調としたイスを納めました。



音楽ホール 415 席

県内初の本格的音楽専用ホール。どの座席からも舞台を近くに感じられ、見やすさを重視しています。ホール全体が木の優しい温もりに包まれるよう、木目を基調としたイスを納めました。